

# 日本イースト・ウエストセンター同友会 The Japan EWC Association

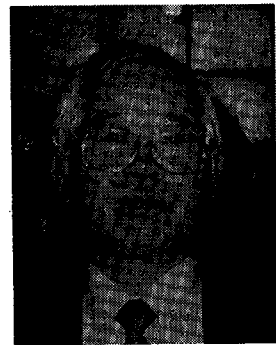
ニュースレター 第19号

## ご挨拶

J E W C A 会長 須田 良雄

2000年より The Japan East-West Center Association (Japan EWCA) の会長をやらせていただいております須田です。日本、及びハワイのイースト・ウエストセンター関係で長いこと活躍しておられる亜細亜大学の馬場先生や、その他の方々から依頼を受けたときには、正直のところ私に、そんな大役は無理ですと申し上げたのですがどうしてもと言う事でお引き受けをすることになりました。

私は 1963 年から 1965 年の ISI Program (Institute of Student Interchange) で Business Administration をやりました。その時は、既に日本 IBM に勤めて3年経っておりましたが、当時、EWCのような奨学金が頂けることは大変なことで会社を退職していきました。当時のハワイは今より、もっと静かで、到着してホノルル空港からタクシーに乗り EWC に向かった時は、まさにあの美声の持ち主であった岡晴夫さんの唄った「憧れのハワイ航路」、その中にいる自分は夢ではないかと思ったほどでした。もう一つの忘れられないことは、ハワイへ行く前から聴いていた米軍放送局の FEN (Far East Network, いまでは AFN (American Forces



Network)の毎週30分のラジオ番組で "Hawaii Calls" という物があり、ハワイの「ハオレのカマアイナ」(白人のハワイに長く住んでいる人)で、ハワイアン・ミュージックで有名な Webley Edwards が司会をしていましたが、その番組の録音風景をあの有名なワイキキの Moana Hotel の海に面したバナアン・トリーの下でやるのを見たことでした。日本で聴いたラジオの音が目の前にあり、今でも私の眼に焼き付いております。やはり、ハワイは私には心に残るところです。

さて、前述の亜細亜大学の馬場先生の旗振り(実行委員長)で、いよいよ2004年の8月に日本で EWC/EWCA の International Conference が開催されることに決まりました。こ

これは馬場先生の Better Half であり、日本大学経済学部の馬場昌雄教授のご尽力で本年5月に新しく完成した東京・水道橋の日本大学経済学部7号館で開かれることになっております。ハワイの EWC の Mr. Gordon Ring も喜んでおられ、色々の協力をしてきています。この会の会員の皆様にも、今後、いろいろとご協力をお願いすることがあると思いますので、その節は宜しくお願い申し上げます。

皆様もご存知のとおり、EWCA の会議は以前、沖縄でも開かれました。大成功に終わった

会議で、今度も沖縄の会議のオーガナイザーであった照屋さんからたくさんの Suggestions を頂いております。

最後になりましたが、我々のグループでも、既に幾人かの物故者がおります。彼らのご冥福を祈ると同時に、皆様のご健勝を祈念する次第です。

(すだ・よしを 1963 ISI, 現職: 淑徳大学非常勤講師、会社顧問)

## 同友会ニュース

### 2004年EWC/EWCA 国際会議の準備委員会が発足

2004年の8月1日～4日に東京(水道橋、日本大学経済学部7号館)でEWC/EWCA国際会議を開催することが、2000年度の日本EWCA総会(12月9日、日本大学)において、決定しました。それに先立ち、2000年11月に準備委員会が発足しました。

#### 「準備委員会」

委員長 馬場房子(亜細亜大学経営学部、EWCA国際理事)

委員 須田良雄(日本EWCA会長)

委員 梅田純一(日本経済新聞社編集局、日本EWCA副会長)

委員 芦田友秀(ホテルグランヴィア京都)

委員 Gordon Ring (Alumni Officer, EWC)

委員 末延岑生(神戸商科大学)

委員 照屋文雄(元琉球放送)

委員 高山朝光(元那覇市助役)

委員 山里清(名桜大学、元EWCA国際理事)

委員 浜野潔(関西大学経済学部、日本EWCA事務局長)

委員 古橋政子(白鳳女子短期大学)

委員 Samuel Shepherd(日米教育委員会)

委員 上村和子(日米教育委員会)\*故人

委員 三浦徹(上海大学)

委員 土屋隆(日本貿易振興会)

委員 村上嘉一(松山大学)

委員 Vicki Shambaugh (USA)

委員 Chalingtorn Burian (タイ)

委員 Didin Sastrapradja (インドネシア)

事務局長 馬場昌雄(日本大学経済学部)

### 2004年EWC/EWCA 国際会議の実行委員会が 開かれる

2002年3月9日日本大学において、EWC/EWCA国際会議に向け、第1回の準備会議が開催されました。同会議では、準備委員会をそのまま実行委員会とすることが決定され、以下の各委員会が発足しました。また、日本大学経済学部創立100周年を記念する行事として、同学部との共催が決定されました。

#### 「実行委員会」

##### Organizing Committee

馬場房子(亜細亜大学経営学部)

##### Program Committee

梅田純一\*(日本経済新聞社編集局)

神保尚武(早稲田大学商学部)

中田清一(青山学院大学国際政治経済学部)

清水泰子(大東文化大学外国語学部)

白田佳子(日本大学経済学部)

浜野潔(関西大学経済学部)

渡辺晴子(HKW代表)

外池滋生(青山学院大学文学部)

土屋隆(日本貿易振興会)

千本倅生(イーアクセス(株))

村上嘉一(松山大学経営学部)

乾友彦(日本大学経済学部)

##### Finance and Fund Raising Committee

馬場房子\*

須田良雄(淑徳大学)

##### Publicity Committee

川畑泰\*(ジャパンタイムズ)

太田幸夫(多摩美術大学デザイン学科)

三和義彦(日本大学経済学部)

外池一子(翻訳家)

サミュエル・シェパード(日米教育委員会)

##### Special Event Committee

大塚尚夫\*(ホテルグランドパレス)

芦田友秀(ホテルグランヴィア)

末延岑生(神戸商科大学)

古橋政子(白鳳女子短期大学)

松原美智子(聖心女子大学)

##### Secretariat

馬場昌雄\*(日本大学経済学部)

浜野潔(関西大学経済学部)

白田佳子(日本大学経済学部)

内田幸成(元KDD)

斎藤勝彦(元石油資源開発)

中村正枝(元英文毎日)

酒井洋子(演出家)

三浦徹(ジャルアカデミー講師)

木村力雄(奥羽大学文学部)

(\*は責任者)

### 2002EWC/EWCA国際会議 (マレーシア会議)が開催される

2002年7月1日から4日まで、マレーシアのクアラルンプールで国際会議が開かれました。27カ国から270人以上の参加者があり、

日本からも約40人が参加しました。テーマは、"Impact of Globalization on Building An Asia-Pacific Community"ということで、26のパネル・ディスカッションが行なわれました。分野は、文化、芸術、コミュニケーション、テクノロジー、教育、環境、政治、国際関係、経営、貿易、健康、働く女性など多岐にわたって行いました。

また、全体会議では、Dr. Charles Morrison (President of EWC)が"East-West Center and the Asia-Pacific Community"、西本晶二氏(アジア開発銀行)が"Economic Outlook for the Globalized Asia"というテーマでスピーチされました。ちなみに、西本氏('69)は、世界で活躍中のエコノミストで、早稲田大学の神保先生の友人だそうです。

国際会議中、実行委員長の Poh Kok Kian 氏をはじめとするマレーシア支部の人々の暖かいもてなしに、参加者一同、心からお礼を申し上げたいと思います。

馬場房子('63~'65)

## モリソン EWC 総長 関西訪問 支部会員と懇談

先般、マレーシアにおける EWC/EWCA の国際会議終了後、EWC President の Charles Morrison 氏は7月10~11日、1泊京都で、また、EWC Development Officer の Gary Yoshida 氏は先発隊として、7月6~12日まで大阪と京都に6泊、それぞれ滞在されました。今回の滞在の目的は、裏千家の表敬訪問に

くわえ、できるだけ多くの EWCA メンバーと親しく会うことだったようです。

### 夕食会 (7月10日)

京都らしいところだと考え、先斗町の鴨川に面した料理屋「味がさね」にご案内しました。このオーナーは私の親友で、ただいま業績日本一のラーメン屋「天下一品」の経営者です。ハワイのメインストリート、カラカウアアベニューにも店をもっているということで、モリソンさん、ヨシダさんも、いっぺんに親しみを感じられたようです。接待には、京美人2人(芸妓さんと舞妓さん)のサービスもあり、鴨川の夕涼みと京料理で、京都の雰囲気満喫され、旅の疲れを癒されたことと思います。ちなみに、接待費用はすべて、このオーナーがもってくれました。なお、当日は台風の影響で飛行機の到着時間が大阪空港で1時間半遅れ、夕食時間もその分、遅れてしまい、芸妓舞妓も首を長くしてまっておりましたとのこと(オーナーの弁)。

### 昼食会 (7月11日)

裏千家訪問の後なので、近くがよいと考えて、日本庭園のある平安会館の和食にしました。EWCA メンバーの太田幹雄先生にもご参加を願い、なごやかに会話がはずみ、あつという間の2時間半でした。

モリソンさん、ヨシダさんには京都のよき思い出を持ち帰っていただけたことを願っておりましたが、その後お礼のお便りをいただいたことを申し添えます。 芦田友秀 (関西支部長)

## 会員短信 (2000~2002)

田村恭子 (62年度、新潟青陵大学)

2000年4月に開学した新潟青陵大学へ移籍しました。忙しい日々を送っております。

内藤健三 (62年度)

インドシナ難民の本邦定住事業を政府より委託された財団法人アジア福祉教育財団の第一号職員として開所より18年1ヶ月、大和定住促進センター所長および、国際救援センター所長を体験して、98年3月末に65歳9ヶ月で定年退職しました。

私自身の現在の目標は、日本定住難民が困っている法律問題の相談相手となるため、「70の手習い」ではないですけど、新しい勉強に取り組むことです。

矢野安剛 (63年度、早稲田大学)

エジンバラ大学やハワイ大学などからの Cyber lecture を始め、多忙を極めています。

村田勝弘 (63年度)

毎年、ニュージーランドの中学校で日本語のボランティア先生を楽しんでおります。NZに「ゆったり旅行」をご希望の方には、情報をさしあげます。  
(QWK01333@nifty.ne.jp)

尾形 猛 (63年度)

余暇に恵まれ、読む、書くの生活を気ままに楽しんでいます。研究発表会や講演会

に出て話すこともあり(イギリスのワーズワース学会でも一度発表しました)、それができるほどに健康であることを有難く思っています。

田中一郎 (64年度、川村学園女子大学)

ここ数年、新約聖書の新しい英訳の問題に取り組んでいます。

金子洋子 (64年度)

11月1日~10日まで、六本木俳優座にて私の訳/演出で「サンシャイン・ボーイズ」を公演しました。

田島 勇 (65年度)

通算で20年近くに及ぶ英国滞在を終え、セミ・リタイアの生活を送っています。

金城 進 (65年度)

ボリビア国にて、ボランティアで働いています。

恒川京子 (66年度)

EWC生活を描いた、「ホノルルの文学的環境について」をふくむエッセイ集『ードルの指輪』(沖積舎)を出版しました。

北野康子 (66年度)

国際協力事業団(JICA)のシニア海外ボランティアとして派遣されることになり、カンボジアのプノンペンに出発しました。王立農業大学のドキュメンテーション・センターのアドバイザーとして1年間滞在の予定です。

**藤林修一 (67年度)**

毎日ボランティアで英語を教えたり、生涯学習セミナーの開催で、全国的にとびまわっています！

**牧山 亮 (68年度)**

Lewis-Clark Expeditionへの興味からCanoeへの関心が高まり、目下、自作のWood-strip Canoeでpaddlingを楽しんでいます。近くに大きい川があればよいのですが。仕方なく近くの池がpaddlingの舞台です。

**大西駿二 (68年度、防衛大学校)**

拙著『英国文豪の思想』(近代文芸社)を贈呈いたします(M.アーノルド、J.S.ミル、B.ラッセル、A.ハックスリー、G.オーウェル、E.H.フォークナーなど扱っています。

(編集註：総会に32冊贈呈いただきました。また残部がありますので、ご希望の方は事務局までお問い合わせください)

**宮川佳三 (69年度、南山大学)**

2000年1月～9月までペンシルバニア州カーライル市にあるDickinson Collegeで「日米外交史」を教え、とても意義ある時を持ちました。

**三浦 徹 (69年度、ジャルアカデミー講師)**

上海大学、廈門市立鷺江大学で2000年9月より一年ずつ、日本語を教えてきました。今夏帰国し、10月からジャルアカデミー(株)

にて非常勤講師として契約企業先で教えています。

**松崎洋子 (70年度、敬和学園大学)**

この9月、同期の友人(笠井逸子さん、旧姓大木)とハワイ大学のキャンパスを訪ねました。Jefferson Hall(という名前ではもうないのですね)の庭園をなつかしく散歩いたしました。ハレクアヒネ前の木々の大きく育ったこと。当時は手を伸ばして、プルメリアの花を摘み、レイを作ったものです。

**笠井逸子 (70年度)**

昨年夏から新宿書房という出版社のHPにインターネットコラムを書いています。「にしおぎ暮らし」というタイトルです。URLは、<http://www.shinjuku-shobo.co.jp>です。

**松村幹男 (71年度、広島大学名誉教授)**

『明治期英語教育研究』(学位論文)で、数年前、日本英学史学会より豊田実賞を頂きました。英語教育史研究を続けています。

**大内 博 (71年度、玉川大学)**

この8月に『それでもなお人を愛しなさい』を早川書房より翻訳出版しました

**坂本悠貴雄 (74年度)**

ハイクの近況は次の通りです。

『日・独・英連句遠来の客』(共著、関西大学出版部、1999)が、英国ハイク協会のササカワ賞次席となりました。

第24回ハワイ国際ハイクコンテストではHawaii Word部門でFirst Place, First Honorable Mention、Season Word部門でFirst Place(ハワイ滞在経験がまだ、生きているようです)。

第13回伊藤園新俳句大賞コンテストでは、英語ハイク部門で国際俳句交流協会選(後援団体奨励賞)。

第6回毎日俳句大賞コンテストでは、国際部門でフランス語ハイク佳作。

**森戸由久 (74年度、創価女子短期大学)**

今年度、4月から8月10日までEWCで在外研究をしました。6月末から7月9日までマレーシアのEWC/EWCA大会にも参加することができました。

**杉浦久也 (75年度)**

来る11月1日～28日、「オーロラとの出会い」と題して、オーロラの写真展を開く予定です。

**川畑 泰 (75年度、ジャパントイムズ)**

8月の終わりから9月のはじめにかけてアントワープに行き、ウィリアム・ティンダル学会というものに参加してきました。収穫大でした。ユーロの威力と便利さを実感しました。職場は外信部から学芸部に変わりました。

**鈴木 胖 (77年度、姫路工業大学)**

2000年10月1日より、姫路工業大学学長に就任しております。

**土屋 隆 (77年度、日本貿易振興会)**

2000年8月にバンコク駐在から帰任しました。バンコクでは、EWC/JHの同窓会に入れていただきました。

**金子昭治 (80年度、シンガポール日本船員センター)**

EWC/EWCAの研究発表会でマラッカ海峡の話をしていましたが、今、この海峡を毎日眺めながら15年間シンガポールに住んでいます。

**佐藤都喜子 (83年度、国際協力事業団)**

現在、ジョルダンにて人口関係のプロジェクトに従事しています。帰国後は、古巣である国際協力総合研修所にもどります。

**草野淳 (84年度、日本橋学館大学)**

先日はマレーシア会議に出席させていただき、楽しく、かつ有意義な勉強をさせていただきました。

**今川充 (88年度、(財)世界経済情報サービス)**

趣味の川柳では(社)全日本川柳協会の理事長をつとめております。本2002年5月、『ユーモア川柳乱魚句集』を出版しました。

**中村文隆 (88年度、明治大学)**

この7月末にAnn.C.Hudock著『開発NGOと市民社会』(人間の科学社)を訳し終えました。

岩田太郎 (89年度、オレゴン州立大学)

91年7月にEWCで知り合ったカレン・ケルスキーと結婚し、2000年3月娘の「都」が生まれました。

「北京」

(JR大阪駅ビル：06-6347-1317)

会費：¥7,000

講演：「マレーシア会議出席報告と2004年東京会議に向けて」

馬場房子 (亜細亜大学)

2004年EWC/EWCA

国際会議の開催決定

テーマ：

NEW CHALLENGES FOR BUILDING  
THE ASIA-PACIFIC COMMUNITY

開催日：

2004年8月1日(日)～4日(水)

開催場所：

日本大学経済学部

### 編集後記

久しぶりにニューズレターをお届けいたします。ここ数年、東京で事務局の体制が整わず会の活動も停滞しておりましたが、2004年にEWC/EWCA会議の開催も決定し、新しいスタートが切られました。

なお、2000年1月より日本イースト・ウエストセンター同友会のホームページ(Web)を開発しております。こちらでは、できる限り最新の情報をお届けするつもりですので、会員の皆さまのアクセスをお待ち申し上げます (<http://osaka.cool.ne.jp/ewc/>)

### 会費納入のお願い

会費の減額決定後、経過措置として請求を停止しておりましたが、この度、国際会議開催を控え、活動充実のために会費徴収を再開することにいたしました。振込用紙を同封いたしましたので、年会費(3000円に減額改定)納入にご協力お願い申し上げます。

### 総会のお知らせ

日時：11月30日(土) 17:00～20:00

場所：ホテルグランヴィア大阪 19F

ニューズレター 第19号

編集発行 日本イースト・ウエストセンター同友会  
発行者 須田 良雄  
編集者 浜野 潔

連絡先：〒564-8680

吹田市山手町 3-3-35

関西大学経済学部 浜野研究室

TEL 06-6368-0597(直通)

FAX 06-6339-7704

hamano@ipcku.kansai-u.ac.jp